

2021年3月7日(日)

日本キリスト教団 **久宝教会**
第63巻第48号(通算3225号)
教会設立 1959年6月14日

〒581-0072

大阪府八尾市久宝寺6丁目7-10

TEL 072-992-2131 FAX 072-992-2135

郵便振替: 00980-5-212130 「日本基督教団久宝教会」

【集会案内】こどもの礼拝: 毎日曜 10:15-10:30 何かお悩みがありましたらご遠慮なくご相談ください
主日礼拝: 毎日曜 10:30-11:30 小さい子どもたちも、いつでも歓迎いたします。

しゅうほう
週報

教会標語

かみさま つく 神様が創られたすべての命を
たいせつ 大切に する 教会



ホームページ「久宝教会」
(ウェブサイト)

<http://www.koinonia.or.jp/kyuhokyokai>

【連絡先(牛田)】090-9161-4027

kyuho-church@koinonia.or.jp

主任担任教師・牛田 匡 牧師

担任教師・水谷 憲 牧師

隠退教師・小林 達夫 牧師

神の求めるいけにえは砕かれた霊。

神よ、砕かれ悔いる心をあなたは悔りません。(詩編 51:19)

レント (受難節) 第3主日礼拝

《新型コロナウイルスの感染防止に留意しながら礼拝を行います。インターネット中継をしておりますので、ご自宅でも共に礼拝をして頂けます》

ぜん そ う もく と う
前 奏 黙 禱

まね きの ことば しんげん
招きの詞 箴言

しょう せつ
4 章 23 節

賛美歌 21-305番「イエスの担った十字架は」(1-3節) (©JASRAC)

しょうとう ことば
消灯の詞

せい しょ ふくいんしょ
聖 書 マタイによる福音書

しょう せつ
16 章 13-28 節

いの
お 祈 り

賛美歌 21-314番「神の国の命の木よ」(©教団讚美歌改訂委員会)

メッセージ「決して魂を売ることなく」

牛田 匡 牧師

賛美歌 21-196番「主のうちにこそ」(©JASRAC)

ユーカーリスト
聖 餐

うしだ ただし ぼくし
牛田 匡 牧師

きょうどう いの へいわ
共同のお祈りと、平和のあいさつ

賛美歌 21-524番「われらみ名により」(©著作権消滅)

しゅ いの
主の祈り

ささげもの
献 げ 物 (*)

は け ん ばん かみ めぐ う せつ
派 遣 21-91番「神の恵みゆたかに受け」(1節のみ) (©JASRAC)

しゅ く ふく
祝 福

うしだ ただし ぼくし
牛田 匡 牧師

こう そう ばん
後 奏 アーメン コーラス (21-40-6番) (©教団讚美歌委員会)

ほう こ べい さんしょう
報 告 (4頁をご参照ください)

《お隣と間隔をあけて、席にお座りになったままで礼拝にご参加ください》

* 「献げ物(献金)」は参加費ではございません。

受付に献金箱がございます。ご用意のある方のみ、お献げください。

招きの詞 ^{ことば} 箴言 4章 23節 (聖書協会共同訳 ©日本聖書協会)

守るべきものすべてにも増して／あなたの心を保て。／命はそこから来る。

消灯の詞 ^{しょうとう ことば} (参照：マタイによる福音書 26章 69－75節)

ペトロが3度もイエス様のことを知らないと言ったこと思いながら、このろうそくを消します。

聖書 マタイによる福音書 16章 13－28節 (聖書協会共同訳 ©日本聖書協会)

¹³ イエスは、フィリポ・カイサリア地方に行ったとき、弟子たちに「人々は、人の子を何者だと言っているか」とお尋ねになった。¹⁴ 弟子たちは言った。「洗礼者ヨハネだと言う人、エリヤだと言う人、ほかに、エレミヤだとか、預言者の一人だと言う人もいます。」¹⁵ イエスは言われた。「それでは、あなたがたは私を何者だと言うのか。」¹⁶ シモン・ペトロが答えた。「あなたはメシア、生ける神の子です。」¹⁷ すると、イエスはお答えになった。「バルヨナ・シモン、あなたは幸いだ。あなたにこのことを現したのは、^a人間ではなく、天におられる私の父である。¹⁸ 私も言っておく。あなたはペトロ。私はこの岩の上に私の教会を建てよう。陰府の門もこれに打ち勝つことはない。¹⁹ 私はあなたに天の国の鍵を授ける。あなたが地上で結ぶことは、天でも結ばれ、地上で解くことは、天でも解かれる。」²⁰ それから、イエスは、ご自分がメシアであることを誰にも話さないように、と弟子たちに命じられた。²¹ この時から、イエスは、ご自分が必ずエルサレムに行き、長老、祭司長、律法学者たちから多くの苦しみを受けて殺され、三日目に復活することになっている、と弟子たちに打ち明け始められた。²² すると、ペトロはイエスを脇へお連れして、いさめ始めた。「主よ、とんでもないことです。そんなことがあってはなりません。」²³ イエスは振り向いてペトロに言われた。「サタン、引き下がれ。あなたは私の邪魔をする者だ。神のことを思わず、人のことを思っている。」²⁴ それから、弟子たちに言われた。「私に付いて来たい者は、自分を捨て、自分の十字架を負って、私に従いなさい。²⁵ 自分の命を救おうと思う者は、それを失い、私のために命を失う者は、それを得る。²⁶ たとえ人が全世界を手に入れても、自分の命を損なうなら、何の得があろうか。人はどんな代価を払って、その命を買い戻すことができようか。²⁷ 人の子は、父の栄光に輝いて天使たちと共に来るが、その時、それぞれの行いに応じて報いるのである。²⁸ よく言っておく。ここに立っている人々の中には、人の子が^{みくに}御国と共に来るのを見るまでは、決して死なない者がいる。」

(脚注 a：直訳「血と肉」)

《先週のメッセージより》2月28日 受難節第2主日礼拝 牛田匡牧師
メッセージ「あなたはどこから見てますか」より

聖書：マタイによる福音書 12章22-32節

今回の聖書のお話は「安息日に麦の穂を摘む」「手の萎えた人を癒やす」という話に続き、「悪霊に取りつかれて目が見えず口の利けない人の癒し」の話でした。この日がそのまま安息日であったかどうかは分かりません。しかし、ファリサイ派の人たちにしてみると、「労働してはならないはずの安息日に、人を手当てするなんてとんでもない」ということで、その律法無視が、イエス様が捕らえられ殺害される原因の一つとなって行った、という一連流れの中にまとめられています。聖書には「悪霊に取りつかれた人たち」が登場しますが、当時は様々な病気や障がいは悪霊や罪のせいだと考えられていました。そのためにそれらを癒すために、各地に様々な悪霊祓い師、癒し人たちがいました。イエス様もそのような癒し人として人々の間に知られていたようです。今回のお話でもイエス様の所に、悪霊に取りつかれて目が見えず口の利けない人が連れて来られ、イエス様が手当てされると、その人はものが言え、目が見えるようになりました。それを見て群衆は皆驚きましたが、ファリサイ派の人たちはそれを快く思わず、「あれは神の力ではなく悪霊の力によっているに違いない」と言いがかりをつけました。しかし、イエス様はハッキリと返答されました。「そんな内輪もめのようなことがあるはずない」「あなた方の仲間だって、悪霊を追い出して人々を癒しているじゃないか。それも悪霊の力だと言うのか」。ファリサイ派の人たちは反論することができませんでした。

イエス様は他の所で、イエス様の名前を無断で語って悪霊を追い出している人たちがいるということを目にした際、弟子たちに対して「止めさせてはならない」と言われました。大事な今は、悪霊に取りつかれて苦しんでいる人が解放されることであり、その解放の業、癒しの業を邪魔しない限り、それがたとえファリサイ派であっても、自分の名前を無断で語っている者であっても皆、私の同志であり、味方、仲間なのである、ということでした。なぜなら「悪霊を追い出す」解放の業は、すべて聖霊の働きによるものであることに変わりはないからです。イエス様にとっては、「安息日は守らなければならない」という律法よりも、ファリサイ派であるか何派であるかという所属や肩書よりも、周りの人たちからの評価よりも、目の前の苦しんでいる人が解放されることが、何よりも大事なことでした。このようなイエス様の歩み、生き様を振り返る時、私たち自身もまた「あなたはどこから見てますか？」と問われているように感じます。

明日から3月です。大阪では明日から2回目の緊急事態宣言も解除されます。コロナ禍で迎える2回目の年度末が、どのようになるのかは分かりませんが、イエス様が常に自分の目の前の方々に対して心砕いて接して行かれたように、私たちもまた日々の歩みの中で、イエス様と共にあって、イエス様と同じ目と心を持って、過ごして行けるように、導かれて行きます。

毎週の「メッセージより」は、ウェブサイト等にも順次掲載されています。

ホームページ



Facebook



LINE 公式アカウント



◎ 先週の報告 (2月28日)

礼拝出席 大人6名 子ども3名 献金 大人7,000円 感謝

礼拝後に、釜ヶ崎支援のために「おにぎり作り」を行い、126個をいこい食堂にお届けすることができました。どうもありがとうございました。

◎次週 2021年3月14日(日) ^{レント}受難節 第4主日礼拝(河内地区講壇交換礼拝)

招きの詞 ダニエル書 7章 27節

聖書 マタイによる福音書 17章 1-9節

メッセージ 「起きなさい、恐れるな」武久盾牧師(住道一粒教会)

賛美歌 305番(©JASRAC)、391番(©JASRAC)、312番(©讚美歌改訂委)

武久盾(たけひさ・じゅん)先生の略歴。2013年に献身、関西学院大学大学院神学研究科博士課程単位取得満期退学(専攻は新約聖書学)。2016年4月より東梅田教会伝道師、2018年12月按手。現在、住道一粒教会牧師。

◎お知らせ

- ・本日、礼拝後に3月期の「教会を考える会(役員会)」を行います。役員ではない方も陪席自由ですので、教会についてご一緒に考えてくださる方がいらっしゃいましたら、どうぞご出席ください。主な議案は、教勢報告、会計報告、今後の礼拝・行事予定、2021年度定期教会総会議案の確認などです。
- ・教会では、新型コロナウイルス感染予防に留意しながら礼拝をいたしますが、それぞれの方の体調にご注意いただき、教会堂に共に集まって礼拝する形にこだわらずに、インターネットの中継配信を利用した在宅での礼拝など、それぞれの方が参加しやすい形で礼拝に参加ください。教会堂では、朝の検温、手指消毒とマスク着用、お隣の方との間隔をあけた着席をお願いいたします。「週報」や「メッセージ(全文)」はホームページからダウンロードして頂くことができます。またご希望の方にはご自宅までお届けいたします。
- ・3月11日(木)9時半~11時半、釜ヶ崎・いこいの家にて本田哲郎神父と「聖書を読む会」があります。テキストは本田哲郎訳「ヨハネの手紙I」と「聖書の話あれこれ」でコピーが配布されます。参加費は無料で、希望者がカンパをしています。
- ・3月11日(木)14時~15時に「3.11震災10周年を覚える集い」(大阪教区災害対策特別委員会主催)があります。インターネットを使ったZOOMによるオンライン礼拝です。事前申し込みをしなくても、「ミーティングID:95157304938」と「パスコード:441520」を、当日パソコンやスマートフォンのZOOMにご入力頂くことで、どなたでもご参加頂くことができます。参加費用は無料です。

◎ 次週以降の行事予定

	会場	メッセージ	行事
3/14	久宝寺地区 久宝まぶねこども園 (新園舎・教会堂)	武久牧師	(河内地区講壇交換礼拝) 住道一粒教会との講壇交換
3/21		水谷牧師	
3/28		牛田牧師	誕生者祝福式 おにぎり支援
4/4		牛田牧師	イースター礼拝・ユーカーリスト 教会を考える会?

日本基督教団大阪教区 災害対策特別委員会 主催

“3.11震災10周年を覚える集い”

日 時: 2021年3月11日(木)午後2時~午後3時

会 場: 大阪クリスチャンセンター 小礼拝堂 大阪市中央区玉造2-26-47

問合先 教区事務局 06-6761-8562
災害対策特別委員長 宮川裕宣 0743-52-5297 (大和郡山教会)

礼 拝 説教 有澤 慎一 総会議長 (清田五月山教会牧師、大阪教区副議長)

『あなたのことを忘れない ~ 東日本大震災から10年、今思うこと』

※今回はコロナ禍であるため、ZOOMによる礼拝開催とします。
会場へのご来会はお控えください。
ZOOMによる礼拝に出席されたい方は教区事務局にメールでお申込みください。
uccj-osk@mbr.sphere.ne.jp (お盆としておのれの日を2021での参加も可能です)

ZOOM 参加用
ミーティング ID: 951 5730 4938
パスコード: 441520

*上記IDとパスワードを必ずご入力ください。
ご参加の際はご自身のマイクをオフにしてください。

大阪教区では、これまで毎年「東日本大震災3月11日」を覚えて、皆さまと共に祈りを合わせる時を持ってきました。関西三教区(京都・兵庫・大阪)は、東北教区被災者支援センターエモオ(仙台)・石巻エモオを中心にボランティア派遣を続け、大阪教区は山崎節郎を被災地に派遣してきました。東日本大震災からもうすぐ10年。この節目において、あの震災の出来事がいかに大きな出来事であったか、また、大震災を契機として何が十分な糧であるのかという教訓が学ばれるように、多くの方と礼拝をささげ、祈りを共にしたいと思えます。

多くの方々の Zoom 参加をお待ちしています。